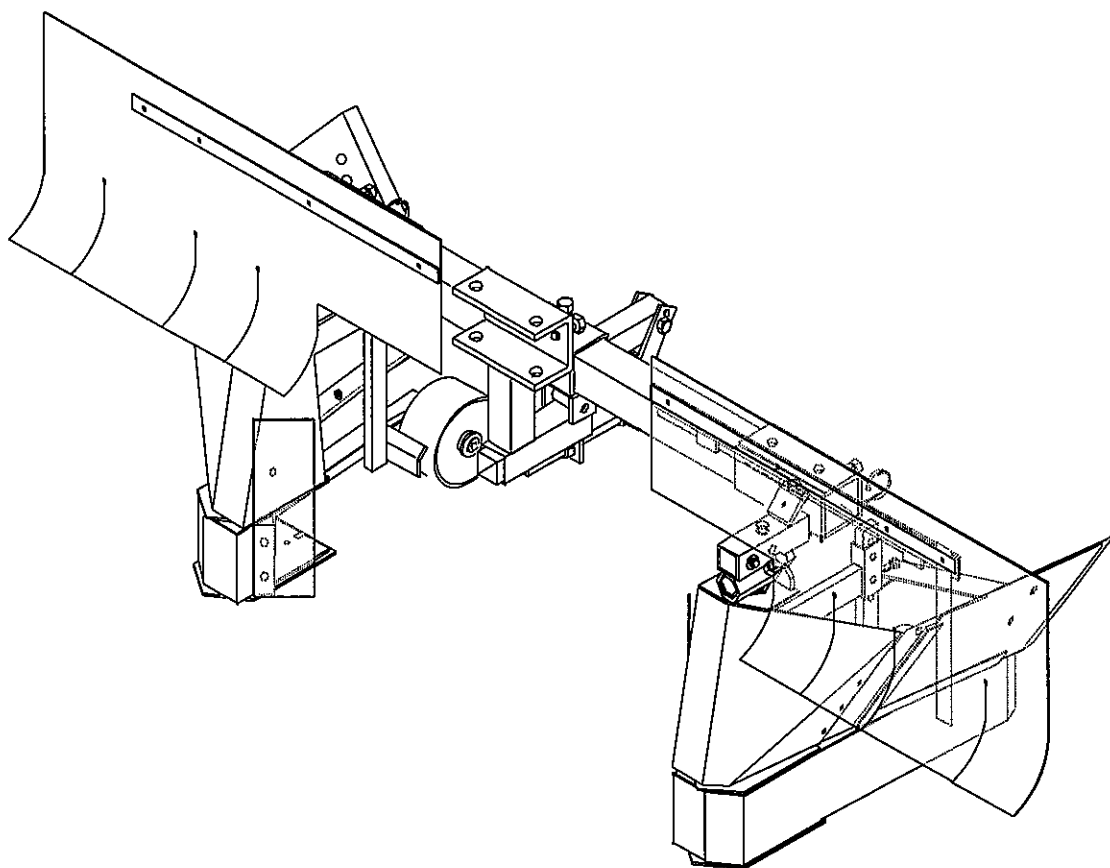


# 取扱説明書

## 土あげ成形機

### TSY103 型



当製品を安全に且つ正しくご使用頂く為、必ず本取扱説明書をお読み下さい。  
お読みになられた後も製品と一緒に大切に保管して下さい。

株小川農具製作所

はじめに…

この度は、土あげ成形機( TSY103K 型 )をお買い求め頂き誠に有難うございます。  
 本取扱説明書は当製品の性能を引き出し、より安全で快適な農作業をしていただくためにも、ご使用前によくお読み頂きます様お願い致します。  
 又、当製品を他の人に貸出される場合には、この取扱説明書を併せて貸出して頂き、正しい取扱いをして頂きます様ご指導をお願い致します。  
 尚、本製品については、品質改良等により使用部品の変更をする事があります。その場合、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますが、予めご了承下さい。

### ◎本製品の使用目的について

当製品は専用のロータリへ装着し土あげ作業に使用するものです。使用目的以外の作業には使わないで下さい。

使用目的以外の作業や改造などはしないで下さい。

又、適応外のロータリには決して装着しないで下さい。

適応本機…JB13XNM( 超幅狭仕様 )

適応ロータリ…RJ-GSD , UN6501X

### ◎安全に作業するために

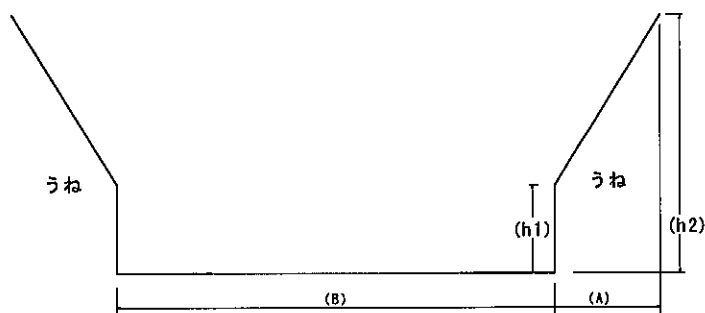
- ・過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中出来ない時は作業しないで下さい。
- ・作業機の下にもぐったり、作業機の周りに人（特に子供）を近づけないで下さい。
- ・回転部等、動くところには触れないで下さい。
- ・作業機の改造は絶対にしないで下さい。
- ・作業機の脱着や初期調整は、平坦で十分な広さがあり地盤のしっかりとした場所で行いましょう。成形機の位置設定等を行う際には、エンジンを停止し且つP T O軸への動力伝達が絶たれていることを確認した上で行って下さい。
- ・成形機取付時、トラクタとの重量バランスが変わります。バランスをご確認頂き、必要に応じてウエイトを取付けて下さい。
- ・成形機の鋤本体下部がロータリの耕耘幅を超えて使用することは絶対にしないで下さい。
- ・当製品を他の人に貸出される場合には、この取扱説明書を併せて貸出し、正しい取扱いをして頂きます様ご指導をお願い致します。本書の内容が理解できない人や子供には、作業させないで下さい。

## ◎特徴

- ・白ネギ等の土あげ作業をしながら畝すそ部を直角に成形していくので、繰り返しの土あげ作業時や他の作業でトラクタ走行がある場合等、トラクタ走行が安定し易くなります。その為、運転が楽になるとともに作業機自体の安定も期待できます。
- ・土あげ時の法面を成形機が通る為、法面は崩れにくく、高く揚げる事が期待できます。
- ・土寄せ補助板は左右に出し入れ出来るので、天面部の土寄せの調節に役立ちます。
- ・平尾輪が作業機自体の沈み込みを抑え、土あげ量の調整をし易くします。
- ・成形部はカチャスポ方式(ワンタッチ脱着方式)を搭載している為、持ち運びに便利です。

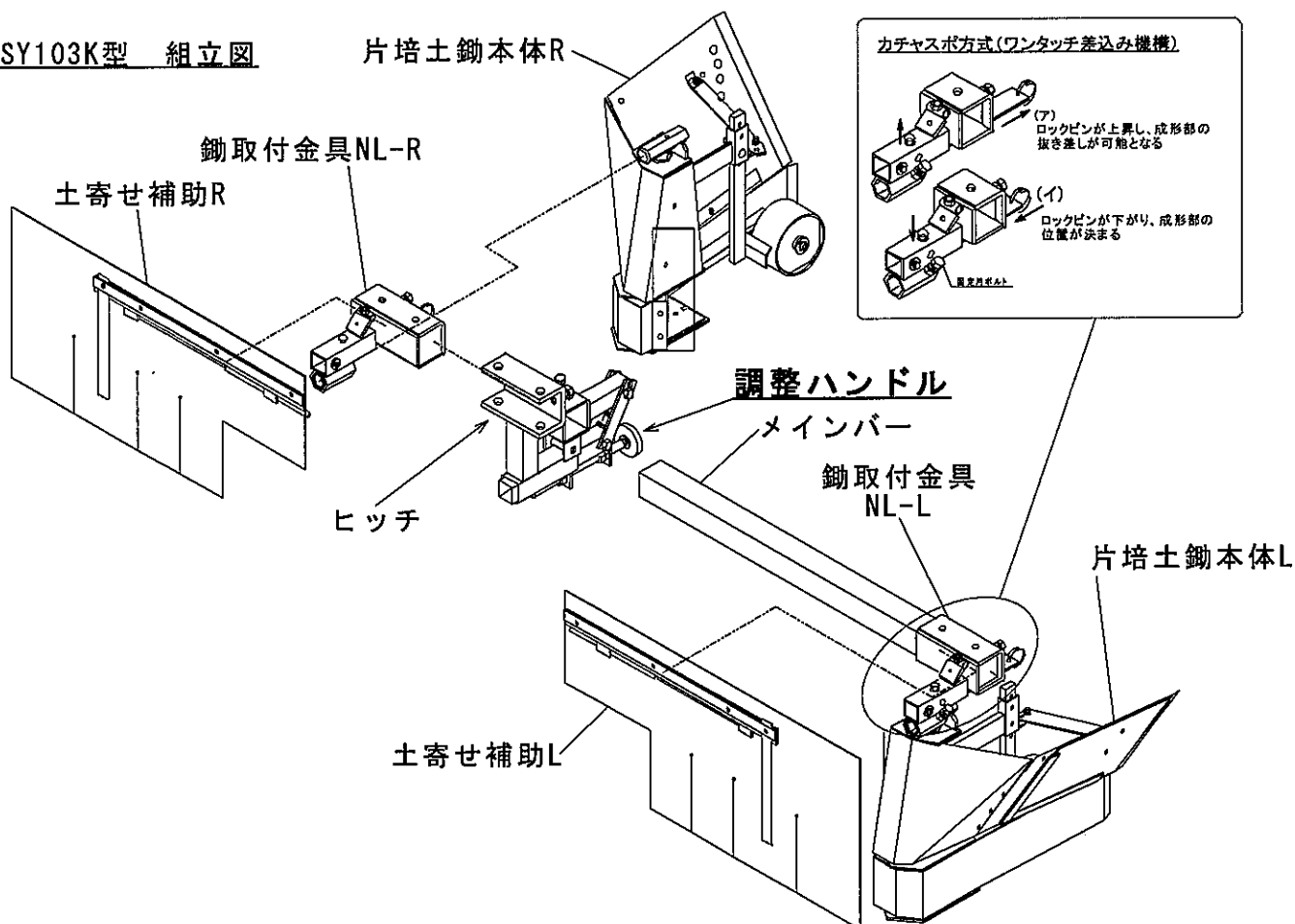
## ◎土あげ時の法面形状 (仕様) について

- (A) 羽根幅 140mm
- (B) 通路幅 600 ~ 1000mm
- (h1) うねすそ高さ120mm
- (h2) 土あげ高さ MAX320mm



## ◎部品構成

### TSY103K型 組立図



## ◎装着手順作

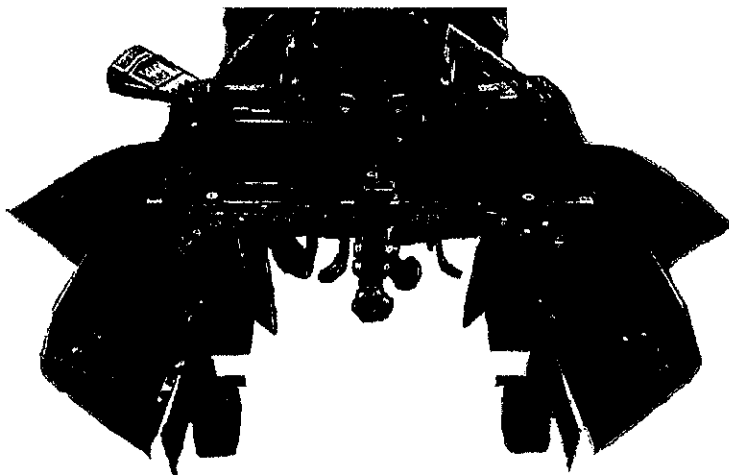
装着手順① … まず先にヒッチ部のみロータリへ取付けます。ヒッチピンを差し込み、押しボルト固定します。  
(ヒッチ部は工場出荷時には、メインバー・鋤取付金具・土寄せ補助板が組み込まれた状態になっています)

装着手順② … 片培土鋤本体(成形部)の位置を決め、通路幅の調整を行います。  
(この段階で鋤本体を装着出来ませんが、装着はせずに進めます)  
鋤取付金具 L,R の両端部分が通路幅とほぼ同位置関係にあるので、この鋤取付金具の位置をトラクタの前輪幅(外-外)に合わせます。

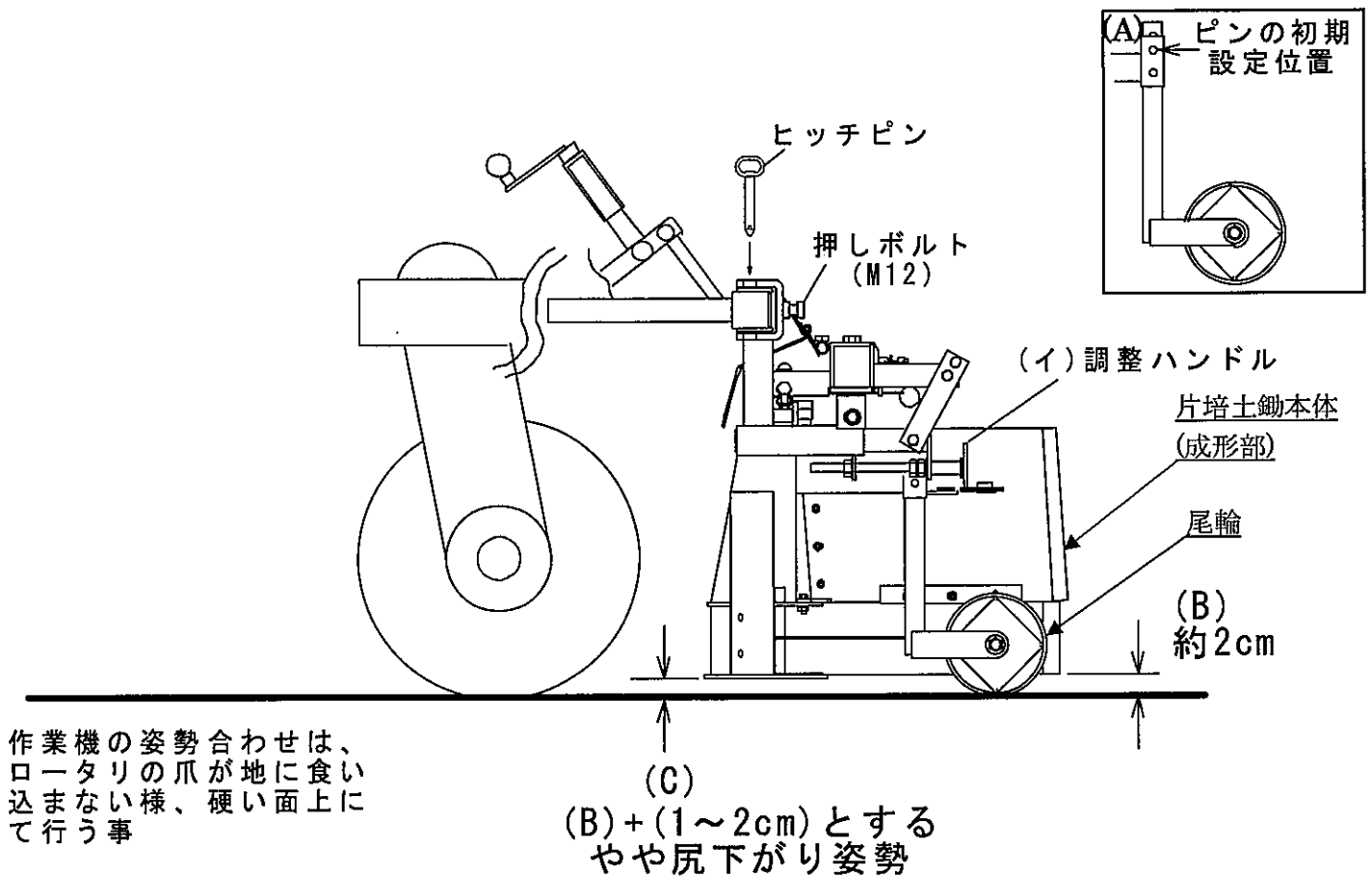
装着手順③ … 片培土鋤本体を鋤取付金具へと差し込み固定します。ロックピンが機能していることを確認し、固定用の押しボルトを締めます。

この時ロータリの一番外の爪位置が、片培土鋤本体下部よりも内側になっている場合には、鋤本体下部の外端と爪の位置を合わせるようにして下さい。  
(爪で削られた地面の凹部に、鋤本体下部が収まる様に設定するのがポイントです)

装着手順④ … 土寄せ補助板は、左右方向に出し入れ可能です。任意の位置で固定して下さい。



## ◎作業機の姿勢合わせ



- 手順①… 成形部側の尾輪を図(A)の位置に設定する  
 手順②… ロータリの爪を地面に着地させる。この時、ロータリよりも先に成形部が着地しそうな場合は、(ア)を回して成形部を上昇させておく。  
 手順③… ロータリ着地後、(ア)を回して成形部の尾輪が着地するまで降下する。  
 手順⑤… 成形部の底面部分が地面とほぼ平行となる様に、(イ)を回して(B)(C)部の様に調整をする。
- (イ)調整ハンドルは、
- ・ 時計回り方向へ回す……尻下がり方向へ ( $C > B$ )
  - ・ 反対側へ回す……尻上がり方向へ ( $C < B$ )

以上で、作業機の姿勢合わせは完了です。

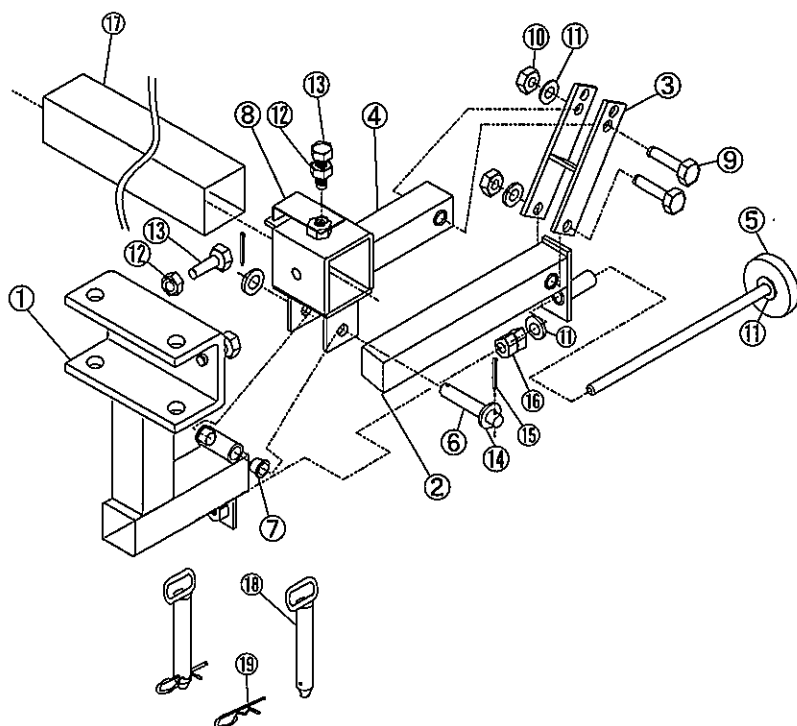
## ◎土あげ作業時の土量調整について

土量の調整は、ロータリ側の尾輪調整ハンドル(前項図中(ア)部)を回して、上下させるだけの簡単調整で行えます(成形部全体が尾輪の役割を兼ねています)。  
 初期設定の状態は、ロータリの爪が地面とほぼ同位置にあり、土あげ量は少な目です。  
 必要に応じて、尾輪調整ハンドルにて成形部を上下させ、土あげ量を調節して下さい。

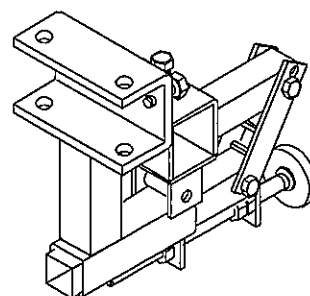
尚、土あげ量の仕様にあります数値を超える様な調整は、故障の原因となる場合がありますので、避けて頂く様ご注意ください。  
 又、成形機の鋤本体下部がロータリの耕耘幅を超えて使用することは絶対にしないで下さい。

# TSY103K 型 部品構成 (1/3)

## TSY103K ヒッチ部 (角度調整取付金具)

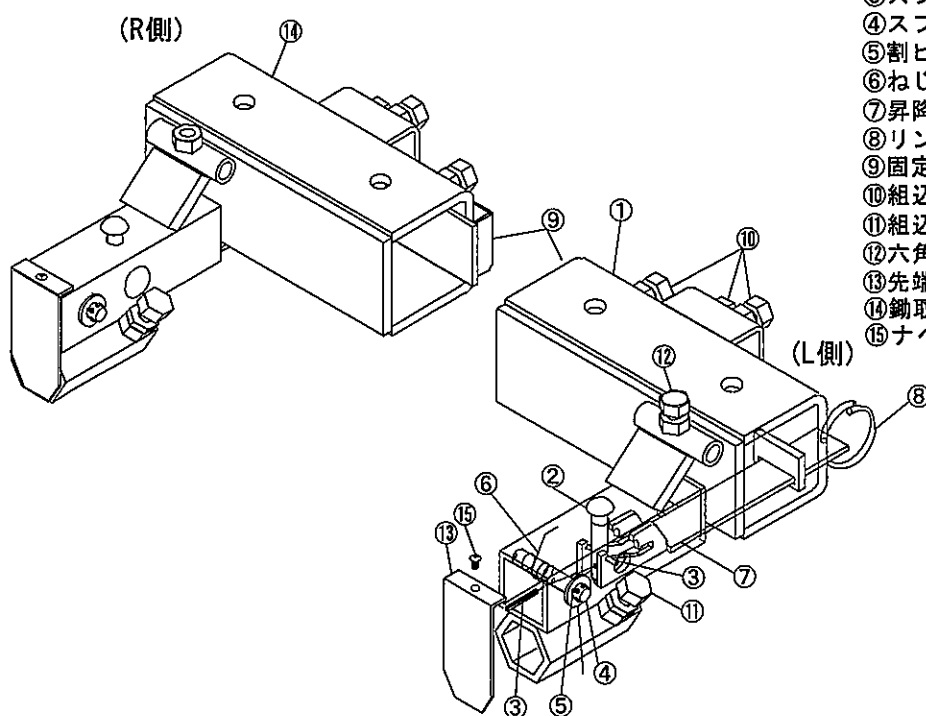


- ① ヒッチガイド軸 22K-04001-0
- ② ヒッチスライド軸 220-04020-0
- ③ リンクプレート 220-04012
- ④ 取付金具 220-04013
- ⑤ 調整ハンドル 220-04014
- ⑥ 支持ピン 220-04015-1
- ⑦ オイレスブッシュ 220-04015-2
- ⑧ 固定金具 200-04014
- ⑨ 六角ボルトM12 B10-12-60-211
- ⑩ 六角ナット N91-12-00-111
- ⑪ 平座金M12 W1C-12-00-211
- ⑫ 六角ナットM12 N11-12-00-111
- ⑬ 六角ボルトM12 B10-12-35-211
- ⑭ 平座金M14 W1C-14-00-211
- ⑮ 割ピン SP3-03-20-610
- ⑯ ハードロックナット NH1-12-00-111
- ⑰ メインバー 220-04003-1
- ⑱ ヒッチピン 9972-172110-2
- ⑲ 松葉ピン 200-04013-3



## 鋤取付金具NL-L(R) Assy

適応機種: TSY102, 103型・KSD・KSH型(リッジタイプ以外)、SD型



- ① 鋤取付金具L 200-04028-L
- ② 丸頭ピン 200-04033-4
- ③ スプリングピン SP4-03-22-710
- ④ スプリング軸 200-04033-6
- ⑤ 割ピン SP3-0B-15-710
- ⑥ ねじりコイルバネ 200-04033-5
- ⑦ 昇降板 200-04033-1, 2
- ⑧ リング 200-04033-3
- ⑨ 固定金具 200-04014-1, 2
- ⑩ 組込みボルトM12 200-04028-9
- ⑪ 組込みボルトM10 200-04028-10
- ⑫ 六角ボルトM10 B10-10-20-111
- ⑬ 先端カバー 200-04034-1, 2
- ⑭ 鋤取付金具R 210-04006-R
- ⑮ ナベ小ネジ B64-04-08-151

## TSY103型 部品構成 (2/3)

### TSY103型

#### 片培土鋤本体部R(L)

( R . . . 220-03032-0 )

( L . . . 220-03031-0 )

①鋤本体 R...220-03052-A  
L...220-03051-A

③羽根樹脂プレート R...220-04075-2  
L...220-04075-1

④鋤下部 R...220-03062-1  
L...220-03061-1

⑤尾輪Assy R...220-03081-A  
L...220-03081-B

⑥底板Assy 200-04043-0

⑦調整バー R...220-04062-1  
L...220-04062-3

⑧樹脂プレート 220-04061-6

⑨丸頭ピン P10-10-35-161

⑩松葉ピン SP1-10-31-710

⑪スキッド 200-04060-1

⑫皿小ネジM6 B80-06-15-111

⑬ばね座金M6 SW1-06-12-211

⑭ナットM6 N11-06-00-111

⑮六角ボルトM8 B10-08-20-111

⑯ナットM8 N11-08-00-111

⑰ばね座金M8 SW1-08-16-211

⑱平座金M8 W1C-08-22-211

⑲六角ボルトM6 B10-06-25-111

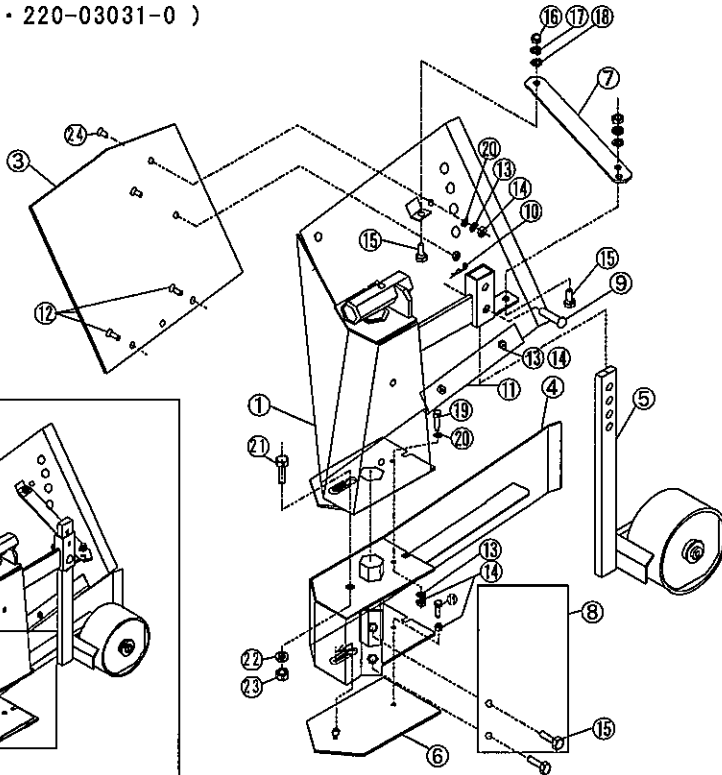
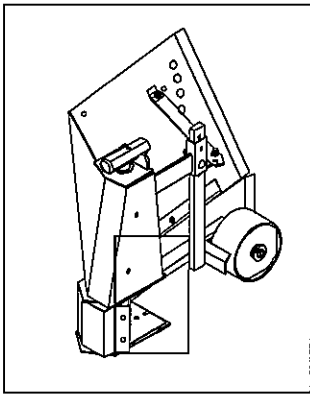
⑳平座金M6 W1C-06-19-211

㉑六角ボルトM10 B10-10-25-111

㉒ばね座金M10 SW1-10-20-211

㉓ナットM10 N11-10-00-111

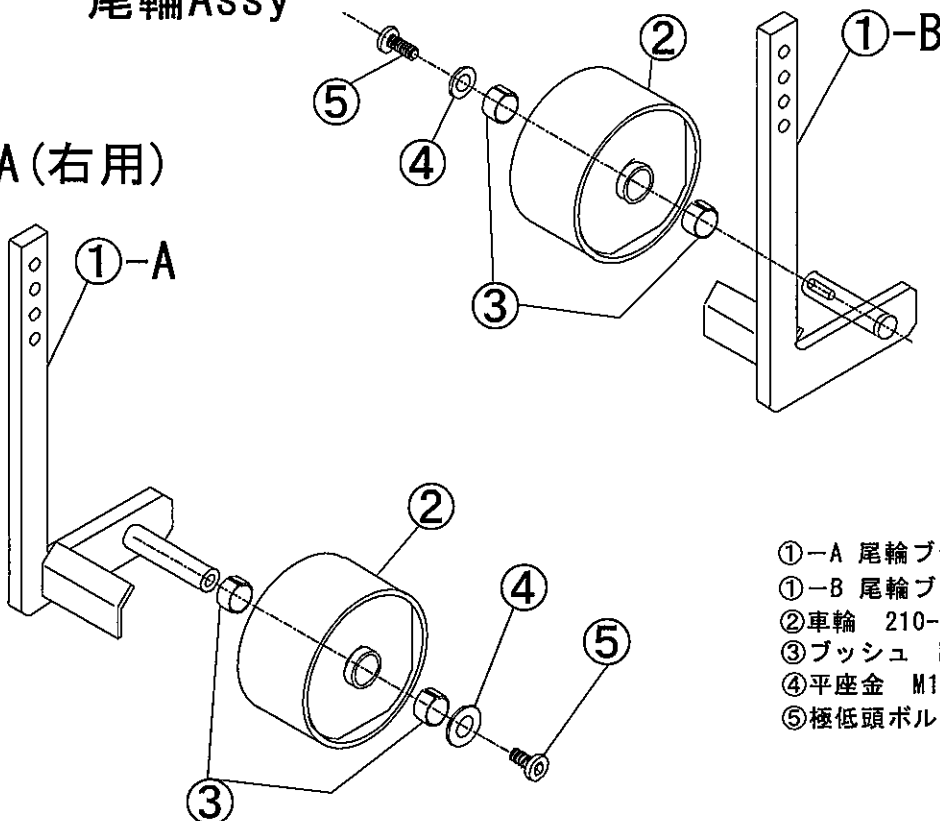
㉔皿小ネジM6 B80-06-12-111



### TSY103 (K) 型 尾輪Assy

#### B(左用)

#### A(右用)



①-A 尾輪ブラケットR 220-04081-R

①-B 尾輪ブラケットL 220-04081-L

②車輪 210-04090

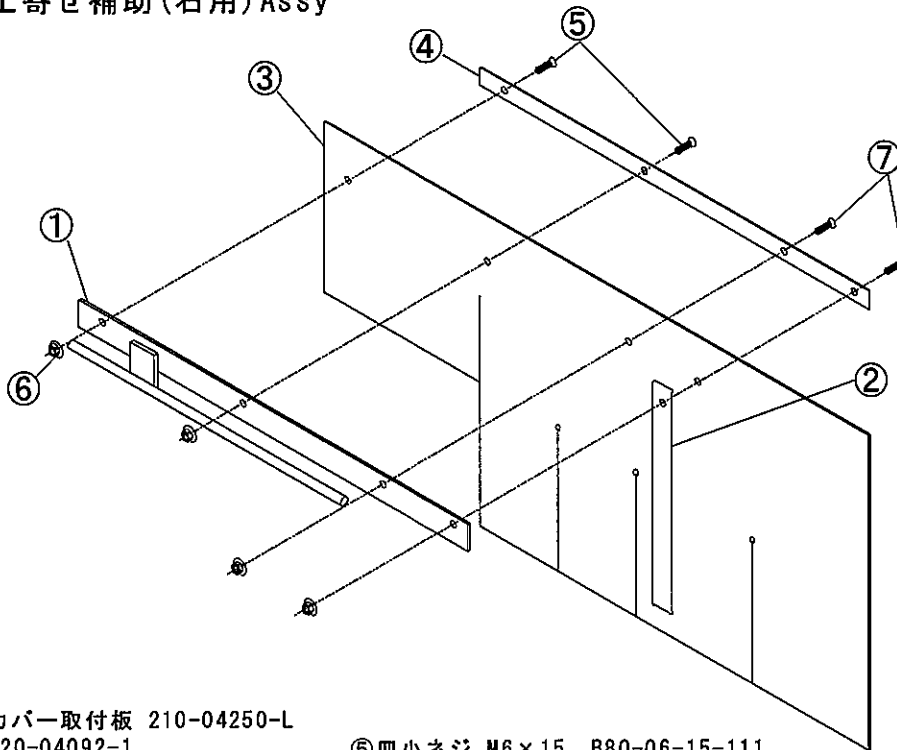
③プッシュ LFB-1410 210-04091-5

④平座金 M10×24 W1C-10-24-211

⑤極低頭ボルト M10×16 210-04091-6

## TSY103 型 部品構成 (3/3)

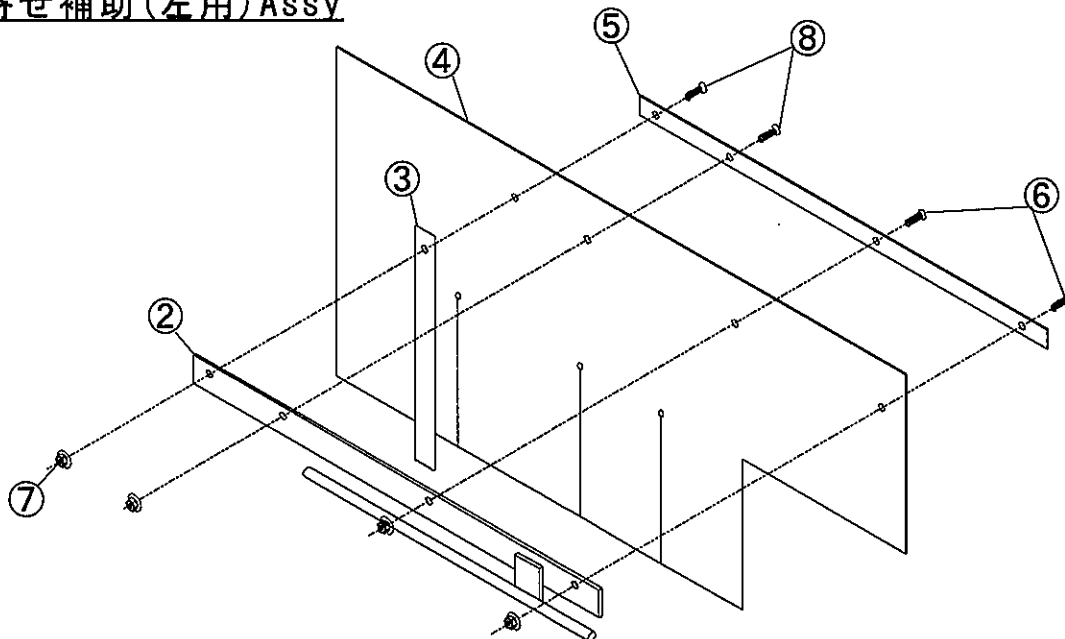
### TSY103 (K) 土寄せ補助 (右用) Assy



- ① 飛散防止カバー取付板 210-04250-L
- ② 補助板 220-04092-1
- ③ 飛散防止ゴム板 220-04094-0
- ④ 飛散防止カバー当て板 200-04081-1

- ⑤ 皿小ネジ M6×15 B80-06-15-111
- ⑥ SOLナット M6 NSL-06-00-111
- ⑦ 皿小ネジ M6×20 B80-06-20-111

### TSY103 (K) 型 土寄せ補助 (左用) Assy



- ① 飛散防止カバー取付板 210-04250-R
- ② 補助板 220-04092-1
- ③ 飛散防止ゴム板 220-04094-0
- ④ 飛散防止カバー当て板 200-04081-1

- ⑤ 皿小ネジ M6×15 B80-06-15-111
- ⑥ SOLナット M6 NSL-06-00-111
- ⑦ 皿小ネジ M6×20 B80-06-20-111
- ⑧ 皿小ネジ M6×15 B80-06-15-111